

〈自主的努力項目記入書式〉

提携先	米澤製油（株）東京出張所	記入日	2010/9/13
登録消費材名	国産ブレンドなたね油 角缶・丸缶 国産100%なたね油		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

国産菜種原料については、政府補助金が打ち切られたため生産農家や国産原料を扱う製油工場は、厳しい状況となっている。しかし、市町村においては、菜種栽培推進の動きもあり、今後の国産菜種増産に期待したい。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

昨年度の努力目標として、精製工場の湯洗い工程において原油温度を70℃～75℃に保つための蒸気ジャバラ管清掃を行い、温度低下を防ぎ、省エネにつなげる事を掲げました。清掃を3カ月に1回実施したところ、ボイラーの燃料や、水の使用量などの数字的な効果は把握できませんでしたが、実際に精製作業を行う際には、バルブの開き量を清掃後は清掃前より閉じて行えるなどの効果が見られました。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

現在、原料の菜種を製造工程に投入する際、フォークリフトを使用しています。その際に、菜種をフォークリフトで潰してしまい使用出来ないものが発生するため、フォークリフトを使用せずに、菜種の貯蔵場所からコンベアなどで直接原料の投入が出来る設備を検討し、無駄をなくすことを考えていきます。